

**車間距離を十分に！
滑って、追突を未然に防止**

労災事故 機械に挟まれ、男性死亡

2015年11月25日(水)11時54分

24日午後3時15分ごろ、福島県のJR東北線の軌道敷内で、大型機械を点検、整備していた、会社員の男性(56)が機械に挟まれた。男性は病院に運ばれたが、約1時間後に死亡した。警察が労災事故として原因などを調べている。同署によると、機械はパラストレギュレーターと呼ばれ、線路の保安全管理に使われる。男性はJR協力会社の社員で、3人で機械を点検していたところ、砂利を吸い込む部分に挟まれたという。

2時間ごとに、15分休憩！

スピード落として、しっかり安全確認！

◆スリップ事故 注意！◆
峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

夕方、夜間、早朝 要注意！
歩行者が見えにくい 道路が滑りやすい

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点 「右左確認／よ～し！」

◆路側帯に停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から◆
◆渡って来るかもしれない…、飛び出して来るかもしれない◆

◆こちらが、どんなに気を付けて運転しても…相手の車が…◆
◆「だ・か・ら、相手に気づいてもらうように → デイ・ライト」◆

「100日間 冬期交通事故ゼロ運動」
平成27年11月20日(金)～平成28年2月28日(日)

愛別町 国道39号 圧雪アイスバーン、スリップ、はみ出し 大型トラックと中型トラック正面衝突、運転手死亡

2015年11月25日(水)12時15分

25日午前2時25分ごろ、北海道愛別町の国道39号で中型トラックと大型トラックが正面衝突し、中型トラックを運転していた男性が死亡した。大型トラックの運転手は軽傷。事故当時、路面は圧雪アイスバーンで、警察はどちらかのトラックがスリップしてセンターラインをはみ出したとみて調べている。

バスを降りた後、転倒、気づかずバスが発進
市バスにはねられ87歳男性死亡 バス運転手過失傷害の疑いで逮捕

2015/11/25

25日午前11時5分ごろ、京都市のバスターミナル内で、発進した市バスに男性(87)がはねられ、頭などを強く打ち、搬送先の病院でまもなく死亡が確認された。警察は、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、バスを運転していた男性容疑者(37)を現行犯逮捕。警察などによると、停留場で、男性が降車後、歩道に上がるうとしてバスの前方に転倒。運転手が気付かずに発進したため、はねられたとみられる。車内に乗客はいなかったという。

午後4時 国道を横断中の81歳女性、軽トラにはねられ死亡

2015年11月25日(水)11時48分

24日午後4時40分ごろ、福島県の国道を歩いて横断していた女性(81)が、農業の男性(77)の軽トラックにはねられた。女性は胸などを強く打ち、間もなく死亡した。

前を良く見ていなかった 「直前になって気づいた」
道路横断中のお年寄り 車にはねられ死亡

[2015/11/17 13:44]

16日午後5時40分頃、石川県で県道を歩いて渡っていたお年寄りの男性が車にはねられる事故があり、男性は搬送先の病院で死亡した。現場は片側1車線の緩いカーブで、ブレーキの跡は無く、軽自動車を運転していた20歳の女性は「直前になって気づいた」と話しているという。警察ではこの女性が前をよく見ていなかったのが事故の原因とみて調べている。